

事業化検討パートナーとの検討状況をご報告します！

秋晴れの陽気が心地よい季節となりましたが、皆さまお元気にお過ごしでしょうか。平素より(仮称)弥富車新田土地区画整理組合発起人会の活動にご理解・ご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

さて、本年3月に事業化検討パートナー（日本エスコン・清水建設共同企業体）を決定して以降これまで、より詳細な事業計画を作成するための検討を重ねて参りました。

その結果、土地区画整理事業に要する工事費等の事業費の精査を進めていくことが課題であることが分かってきたため、今年度改めて当地区内にてボーリング調査（地質調査）を実施するとともに当地区近傍での測量調査を実施致します。

また、これに伴い本地区の土地区画整理事業に係るスケジュールを見直すことと致しましたので、地権者皆様のご理解・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



■ボーリング調査(地質調査)と測量調査を実施します。

これまで以上に精度の高い地盤解析を行い、地盤対策に要する工事費を精査するためのボーリング調査(地質調査)を本年11月末頃、右写真(赤枠)の箇所で実施します。

また、11月上旬には、当地区近傍にあるJA海部南部総合支援センター様のご協力のもと、現況の地盤高さ等を計測し、造成工事による影響を把握するための測量調査を実施します。



■土地区画整理事業の想定スケジュールを見直します。

事業計画の作成(事業費の精査等)に一定程度の時間を要することから、これまで目標としていた市街化区域への編入時期および土地区画整理組合の設立時期を以下のように見直すことと致しました。

- 市街化区域への編入時期(目標): 令和7年度末(R8.3月頃) → **令和8年度末(R9.3月頃)**
- 土地区画整理組合設立認可時期(目標): 令和8年度中 → **令和9年度中**

※なお、今後の手続きや協議状況によっては再度変更の可能性もあります。